

# くるりんバス 再編計画を策定

(コミュニティバス)

～ルートと運賃が変わります



市は、くるりんバスのルート案や運賃等についての再編計画を策定しました。この計画は、平成25年度から協議してきたもので、現行の3ルートから5ルートに再編し、運賃を見直しています(下図)。また、今後の運行の指針となる運行継続基準を新たに設けました(右欄)。再編は9月ごろからで、停留所などくわしくは「広報たちかわ」7月10日号でお知らせする予定です。

☎ 交通対策課交通企画係・内線2280

## 運行継続基準

常に運行状況を確認し改善を図っても、収支率が30%を下回る場合は、運行廃止についても検討する

## 運行継続基準の考え方

- ▶ 実証運行を1年間実施した上で各ルートの収支率\*が30%を満たす場合は本格運行に移行する
- ▶ 本格運行を1年間実施した上で各ルートの収支率\*が30%を満たす場合は運行を続ける

\*収支率=運賃等収入÷運行経費×100

## くるりんバス再編計画の概要

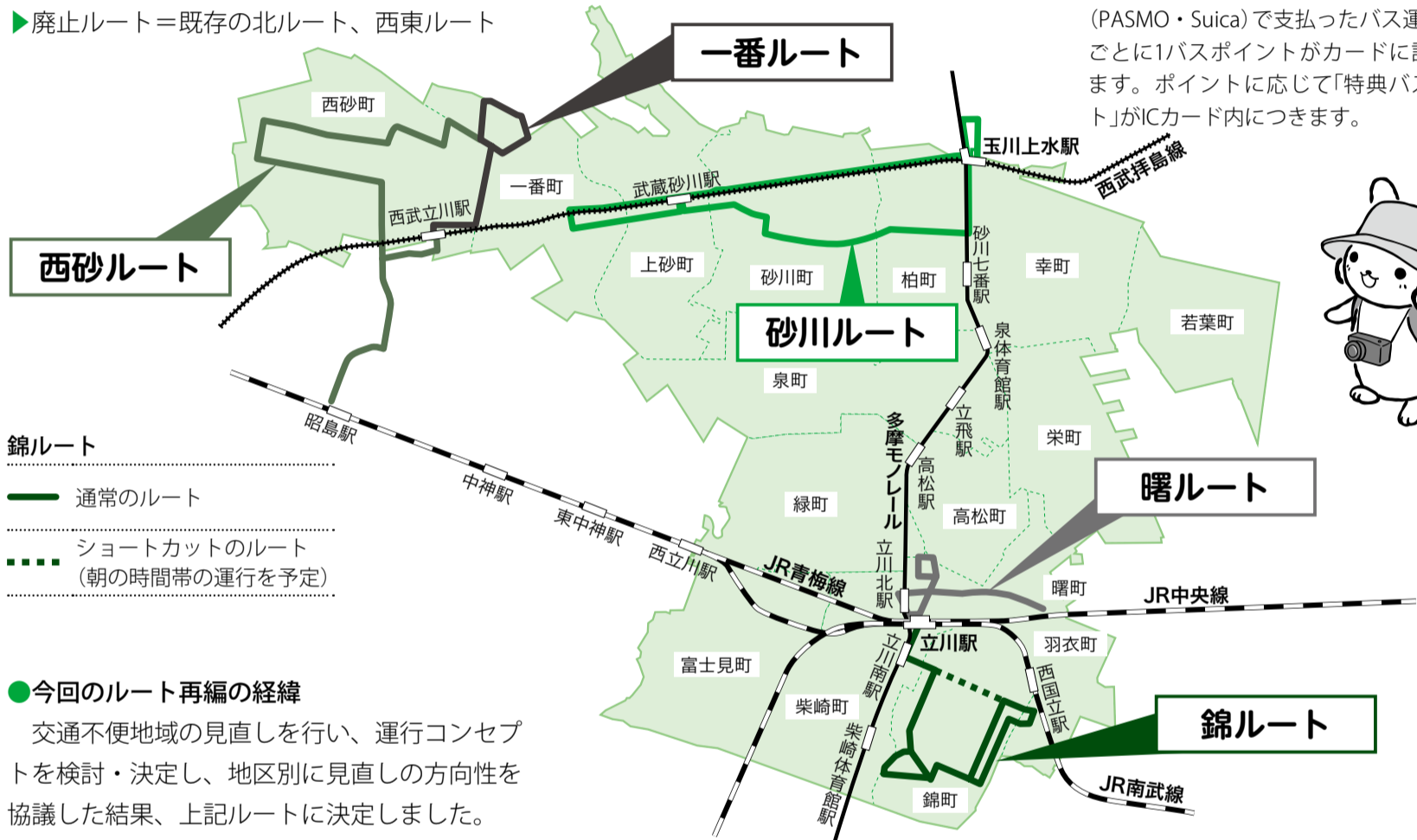
- ▶ 運行ルート=西砂ルート、一番ルート、砂川ルート、曙ルート、錦ルートの5ルート(下図参照)
- ▶ 実証運行開始予定=9月ごろ
- ▶ 廃止ルート=既存の北ルート、西東ルート

## 運賃

	大人	小人
一般	180円	90円
障害者割引	90円	50円

現金・ICカードは同額料金

- ▶ 割引サービス=回数券90円×12枚綴りを1,000円で販売
- ▶ バス利用特典サービス=路線バスと同様に1か月間(毎月1日～末日)にICカード(PASMO・Suica)で支払ったバス運賃額1円ごとに1バスポイントがカードに記録されます。ポイントに応じて「特典バスチケット」がICカード内につきます。



## 今回のルート再編の経緯

交通不便地域の見直しを行い、運行コンセプトを検討・決定し、地区別に見直しの方角性を協議した結果、上記ルートに決定しました。

●縦覧 時5月25日(水)～6月3日(金)、午前9時30分～午後4時30分(土曜・日曜を除く)  
市環境対策課(市役所2階79番窓口)、都環境局総務部環境政策課(都庁)、都多摩環境事務所管理課(錦町4-6-3)

●閲覧 時5月25日(水)～6月3日(金)、午前9時30分～午後4時30分(土曜・日曜を除く)  
砂川学習館

●意見書の提出 直接または郵送で提出してください  
記載事項①事業名②氏名と住所(法人その他の団体は、名称、代表者の氏名、都内にある事務所か事業所の所在地)③環境保全の見地からの意見④受付期間 5月25日(水)～6月13日(月)〔消印有効〕⑤提出先 都環境局総務部環境政策課(〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1)

「(仮称)イオンモールむさし村山計画」に関する環境影響評価調査計画書の縦覧と意見書の提出

●縦覧 時5月27日(金)～6月10日(金)、午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜を除く)  
市環境対策課(市役所2階73番窓口)

●意見書の提出 直接または郵送で、都市計画課へ提出してください  
記載事項①宛名(立川市長宛)②標題(立川駅北口西地区地区計画の変更案に関する意見書)③日付、住所、氏名④意見 5月27日(金)～6月10日(金)〔消印有効〕  
問 都市計画課都市計画係・内線2365

地区計画変更案の縦覧と意見書の提出

市は、立川駅北口西地区と立川駅北口駅前地区について、地区計画の変更案の縦覧と意見書の提出を受け付けます。

問 都市環境対策課・内線2248

立川市・統計数理研究所 協働シンポジウム  
1万人調査が描き出す立川市の魅力―結果速報

平成27年度に1万人を対象に行った市の魅力などのアンケートの分析結果を発表する、市と研究所の協働シンポジウムを開催します。直接会場へ6月16日(木)午後1時～3時 統計数理研究所(緑町10-13)

また、翌日には講演会、大学院説明会などを行う研究所主催のオープンハウス「統計数理が拓くフロンティア―医療と健康の技術革新」を開催  
6月17日(金)午前10時30分～午後5時40分 同研究所くわしくは同研究所のホームページ http://www.ism.ac.jp/openhouse/2016/をご覧ください。

問 統計数理研究所 ☎ 050-5533-8500、市企画政策課・内線2687

6月6日(月)は、機械の保守点検のため、市内全ての証明書自動交付機が終日使用できません。ご理解とご協力をお願いします。☎ 市民課管理係・内線1360